広報おおず

◇この広報紙は市内各戸配布です◇

発行所
大洲市役所
発行人
代表者　森永冨茂
編集
総務課
(月1回10日発行)

2月

12月末市の人口

世帯数	9.859		
人口	44.133		
出生	58	婚姻	30
死亡	37	離婚	3

引越された時は必らず住民登録を

総医療費一億五千万円

市民の健康白書

多い、胃腸病とかぜ　健康にもっと気をつけよう

病気と貧乏を追放して真に市民の健康と福祉をうちたてるため、昭和三十六年度から〝大洲市健康を守る運動〟五ケ年計画を展開し、活発な活動をすすめてきました。この一年の成果を集約してみると、受診率や医療出費も県平均なみの好成績をあげ、数年後には「そろつて健康明るい都市」となる希望がもてるようになりました。そこで今後更に徹底してこの運動を活発にすすめ、市民一人一人が積極的に健康を増進しようとする意欲と実行を一層もりあげていきたいものです。

◎一年間の総医療費は一億五千万円。

三十六年度一年間の医療費は、国保、社保、生保、伝染病その他をあわすと、一億五千万円にものぼり、大洲市民が汗みどろになつて作つた一年間の米代九万俵、三億六千万円の約半分近くにあたります。これは、市民一人当り、三千二百円、一戸当りは一万五千円で、一人が年に三回以上病気になり、毎日三六〇人の人が次々と病気にかかつています。このように、多い医療費の家庭経済及び国保財政に及ぼす影響や病人の精神的肉体的苦しみをなくすために、積極的に健康を増進する運動をみんなで強力にすすめましよう。

◎胃腸病と風邪がだんぜん多い。

歯科疾患胃腸病等の消化器系がオ一位で二六%、オ二位は風邪系で二四%（件数費用額ともに）となつており、いずれも毎日の生活や食べ物に注意しておれば予防できるものです。歯ミガキの励行、腹八分目でよくかみ、栄養食の改善、ウガイの励行、皮ふの鍛錬、早期受診などについて、平凡なことながらもつと真剣に実行したいものです。

◎成人病予防がたいせつ。

市民の死亡率中、五五%をしめる脳卒中、ガン、心臓病等の成人病は、発生件数、医療費ともに全体の一〇%に及び、中年以後の市民の生命をおびやかしていますが、これは三十才台の健康だと思つている頃から十分注意し予防しなければなりません。定期検診や血圧検診をうけるとともに日常生活や食べ物にもよく注意しましよう。

◎寄生虫の集団駆虫は健康への近道。

36、37年と市民の一斉検便、集団駆虫を実施し、すばらしい成績をあげましたが、あと三ケ年実行してぜひ撲滅しましよう。とくに全市民の参加による集団駆虫の実践によつて、大人も子供も健康増進への意欲や実行力がとみにあがつてきたことは、誠に好ましいことです。

◎モデル大川地区の活動は。

市内で一番医療費の高い大川では、活発に研究活動をおこし、さる十月その中間発表を行ない著しい成果をあげています。その実践の方法は、

①毎月三十才以上の全員に体重と血圧測定を行ない、手帳を交付して成人病予防に留意する。

②各家庭で医療費メモを記し、その軽減につとめる。

③病気の殆んどが栄養からきているので、栄養調査を行なうとともに食生活改善、料理講習を毎月各部落で行ない、また年間野菜栽培計画による青野菜ビタミンをとることにつとめる。

④その他保健婦は、オートバイで各部落指導、家庭訪問を行なう。

など保健委員及び協力委員を中心に涙ぐましい程の活動は近く完成する八ミリ映画とともに他地区活動のよい参考となりましよう。

写真は　雪の中、食物などを運ぶ学園の子供たち

学園断想

大洲学園長　高田直志

開設はじめの頃は、園児たちの不慮の脱出が一番心配だつた。毎日、毎夜、園児たちの居場所が変つたり、行事の始め終りという際職員われわれは必ず児らが皆そろつているかどうかと、人員を数えることが、先ず才一の仕事であつて、人員点検ノイローゼとでもいう程に神経を使つたものだ。十人、十五人でもこれだから、五十人にもなつたらどうなるものだろうと不安でたまらなかつた。しかし、子供というものは有難いもので集団が大きくなるにつれ、社交性、順応性もだんだん伸びて、最近はその心配が殆んどなくなつた。

思い出す昨年のある夜、女児一名が、不意に脱出して、数時間、どう探しても見当らず、深夜十二時も近くなつて大洲署の警官の方がわざわざ投光機二台を自転車に積んで応援に来て下さつた。「これで探しても分らなかつたら消防団にも依頼しましよう」と親切なその巡査さんは言つて下さつたが幸いにも、ほどなくケロリとして帰つて来たのでホツとした事など忘れようもない出来事であつた。その子もその後次才に落ちついて今では割合ききわけのよい部類となつてきた。

学園の子供たちには、小、中学校のように正式な長期休暇はないしかし、一時帰宅をさせる事はできる。この一時帰宅を取るために、当学園では餅つきも、クリスマスも他所よりは早く来る。昨年の餅つきは十二月二十日、今年は十九日に行なつた。

去年は目を丸くしてキヨロキヨロだけしていた園児たちも今年オ二回目となると、大分見る態度が落ちついてきた。大きい男の子の幾人かは先生がわりに中々しつかりしたつきぶりを見せる者もでき、女児のエプロン姿も甲斐々々しく板についてきた。

クリスマスも二十三日、去年私が借りものの服装で白いつけひげ、わざとしわがれ声で出た時は、このサンタクロースが園長だという事を容易に気附かぬ子も多かつたが、今年はどうも皆、最初から知つていたらしい。それで私も通り一遍のジンクルベルでは曲がないと、平常子供たちの大好きな村田英雄の「王将」を歌つて出た。

「吹けば飛ぶような将棋の駒にかけた命を笑わば笑え、生れ大洲の肱川橋や月も知つてるおいらの意気地。みんな仲よく過ごしたからは、何かよいもの上げねばならぬ、サンタクロスの袋の中に、みやげ、どつさり何が出る。」

一時帰宅の子らが帰つて、さびしくなつた二十四日の夜に、残留している十名近くの子供たちの為にこの人か、」と職員たちもいろいろ想像して語り合つたが未だにわからず、ただこの天来のサンタクロースに感謝している。心温まるクリスマスであつた。

◇　◇　◇

この児童たちには欲得の心のない人が多い。雪にとざされた山の学園に、心細くなつた食糧や燃料を下の県道まで送つて貰つて、元気な子らを連れて運びに行くと、「僕が持つ」　「僕にそれを」と奪い合うように、可なり重い荷物も赤い顔をしながら持つて上つてくれる。何でも喜んでする。そしてその労働の報酬をあてにしていない。これは仏の心のように思われる。

この人たちの労働力は施設と方法とを考えれば、次才に大きい人的資源として社会に役立つに違いない。但し、周知の通り、京都の名刹妙心寺や主生寺などの焼失が精薄の人のあやまちによる事を思えば、この人たちの周囲をよくすること、社会全体がこの人たちをあやまちなく守り育てることの如何に重要であるかを今更に痛感するのである。

◇　◇　◇

学園の子供たちは、今年オ二回目となると、大分見る態度が落ちついてきた。大きい男の子の幾人かは先生がわりに中々しつかりしたつきぶりを見せる者もでき、女児のエプロン姿も甲斐々々しく板についてきた。

クリスマスも二十三日、去年私が借りものの服装で白いつけひげ、わざとしわがれ声で出た時は、このサンタクロースが園長だという事を容易に気附かぬ子も多かつたが、今年はどうも皆、最初から知つていたらしい。それで私も通り一遍のジンクルベルでは曲がないと、平常子供たちの大好きな村田英雄の「王将」を歌つて出た。

「吹けば飛ぶような将棋の駒にかけた命を笑わば笑え、生れ大洲の肱川橋や月も知つてるおいらの意気地。みんな仲よく過ごしたからは、何かよいもの上げねばならぬ、サンタクロスの袋の中に、みやげ、どつさり何が出る。」

一時帰宅の子らが帰つて、さびしくなつた二十四日の夜に、残留している十名近くの子供たちの為にこの人か、」と職員たちもいろいろ想像して語り合つたが未だにわからず、ただこの天来のサンタクロースに感謝している。心温まるクリスマスであつた。

◇　◇　◇

この児童たちには欲得の心のない人が多い。雪にとざされた山の学園に、心細くなつた食糧や燃料を下の県道まで送つて貰つて、元気な子らを連れて運びに行くと、「僕が持つ」　「僕にそれを」と奪い合うように、可なり重い荷物も赤い顔をしながら持つて上つてくれる。何でも喜んでする。そしてその労働の報酬をあてにしていない。これは仏の心のように思われる。

この人たちの労働力は施設と方法とを考えれば、次才に大きい人的資源として社会に役立つに違いない。但し、周知の通り、京都の名刹妙心寺や主生寺などの焼失が精薄の人のあやまちによる事を思えば、この人たちの周囲をよくすること、社会全体がこの人たちをあやまちなく守り育てることの如何に重要であるかを今更に痛感するのである。

前回を上まわる　知事選投票率

関心のあらわれか！

知事選挙の投票日は、近年稀な積雪と交通と絶、などの悪条件下にあつて、投票率が低下するのではないかと心配されていた。にもかかわらず前回（三十四年の七一、四三%）に比べ、七二、四四%と一%程度よくなつているということは喜ばしいことです。しかし県下平均の七五、三八%には及ばなかつた。

このような予想以上の好成績を収めることができたのは選挙人の関心が高かつたこと、更に各方面から除雪作業に協力されたためなどとみられる。

地域別に投票成績を比較してみると、大洲、平野、南久米及び新谷地区の中心部がよく、周辺地区が低くなつている。これもやむを得ない事情であろう。

選挙はだれのために

今年は四月十七日に県会議員選挙、九月には市農業委員会委員選挙と昨年に相ついで地方選挙が行なわれる。選挙のたびにだれでも感じることは、選挙のための巧妙な事前運動がいろいろな形で行なわれ、選挙人を惑わすことが多いことです。

選挙は選挙される側のものでなく、あくまでおたがいの生活をよくするため〝おたがいのために行なつもの〟がその根本であることを忘れないように、日ごろから正しい選挙のあり方を身につけたいものです。

病院長がかわりました

元大洲病院長の松井先生は、二十三年から病院長として十四年余勤務されましたが、このたび一身上の都合により退職されました。後任として森先生（写真）をむかえました。先生の略歴は次のとおり。

◎三重県出身　五十四才
昭和十一年三月　長崎医大卒
◎診療科目　外科、整形外科
◎昭和二十一年十一月から三菱鉱業株式会社高島、飯塚、崎戸各鉱業所病院長歴任現在に至る
◎この間インターン指定病院長崎大学医学部非常勤講師
長崎県准看護婦養成所長等兼任
◎応召五年一月。陸軍軍医大尉

消防出初式

3月3日(日)9時

中村河原で
多数ご参観下さい。

◎　市中パレード
◎　ポンプ操法
◎　分列行進
◎　表彰式
◎　一斉放水

投票所別投票率

投票所	有権者数	投票者数	投票率
大洲オ1	3.871	3.070	79.31
大洲オ2	1.025	700	68.29
大洲オ3	2.557	1.868	73.05
大洲オ4	1.404	1.024	72.93
大洲オ5	639	471	73.71
大洲オ6	819	589	71.92
大洲オ7	589	439	74.53
平野オ1	638	477	74.76
平野オ2	535	404	75.51
平野オ3	483	341	70.60
南久米オ1	649	473	73.88
南久米オ2	504	301	59.72
南久米オ3	202	144	71.29
菅田オ1	1.246	933	74.88
菅田オ2	624	410	65.71
菅田オ3	387	291	75.19
大川オ1	794	478	60.20
大川オ2	634	389	61.36
柳沢オ1	843	529	62.75
柳沢オ2	559	410	73.35
新谷オ1	1.805	1.323	73.30
新谷オ2	323	263	81.42
新谷オ3	254	166	65.35
三善	934	652	69.81
三津粟	1.885	1.352	71.72
上戒須	904	690	76.33
計	25.107	18.187	72.44

50億にあと一息　貯蓄運動にご協力下さい

（市制八周年記念
貯蓄運動期間中）

受話器は正しくかけましよう

平素は、電報電話のご利用をいただきましてまことにありがとうございます。

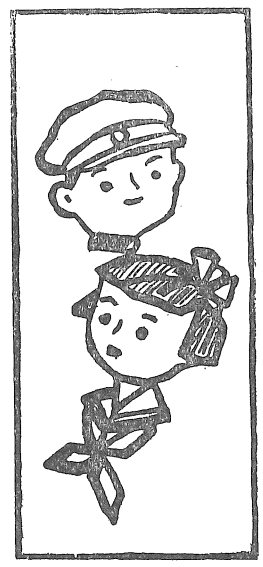
さて、自動電話改式後加入者のみなさまから〇〇番へ電話をしたいのに通じないが故障ではないかと一一三番（故障受付係）へお問い合わせのものを当局で調査したところ、受話器が、まつすぐに正しくかつていない場合が多くて甚だ通話そ通上支障を来たしております。自動式電話では、受話器が正しくかかつていないとお話し中の状態になつていて、よそから電話がかかつても通じません。大事なお得意先の電話を失うことがあります。また、ダイヤルでつながる即時区間である松山、内子へおかけになつたとき、お話しのあと受話器が正しくかかつていないと度数計は通話中と同じく働いて、メーター数は増加する結果になりますので、特にご注意下さいそのほかいろいろな故障の原因になりますから、お使いになつたら必ず受話器を正しくかけていただきますようご協力をお願いします。

大洲電報電話局

入学前のしつけかた

新入学をまつおかあさん方へ

規律正しい団体生活ができるために、学校生活にすぐとけこんでいけるために、新入児を持つおかあさん方へ次のことをお願いします。



①べんきよう

イ、名まえをよばれて返事ができる―たとえば、太郎という子供が家でターちゃんとよばれていたら、学校で田中さん太郎さんと言われても返事しないことがある。

ロ、ひらがなでかいた自分の名まえがよめるし書ければなお結構。

ハ、父母の名まえが正しく言え住所も正しく答えられる。

ニ、十まで数えられて、実際の物の十までの量がわかる。

ホ、ことばのけいこ―「いってまいります」「おはようございます」「いただきます」「さようなら」―をする。

ト、お友だちとお話ができる―親が話しかける。遊んだことや絵本の話などをきいてやる。

②しつけ

イ、いちいち「いけません」主義では子供をちぢめることに用心したい。

ロ、「他のめいわく」「身のきけん」に対しては「いけません」のきびしさ。

ハ、自分でやるように仕向けてよい習慣にみちびく。

◎鼻をかむ　◎着物をきる　◎手を洗う　◎歯をみがく　◎後始末をする

ニ、きまりよい生活になれさせていく　◎寝起きの時刻　◎テレビの時間　◎朝の用便　◎午後のおやつ

ホ、友だちと仲よく遊ぶようにする。

ヘ、きめたことや約束には義務感の芽生えをいだかせる。

③身体

イ、健康診断を受けるようにしまた学校でも行ないます。

ロ、要するものは治療しておく

ハ、見過し易いむし歯、トラホーム、寄生虫、アデノイドも根治しておく。

ニ、睡眠を正しく充分とるようにする。

ホ、食物にきらいがないように工夫する。

しつけはあせらず根気よく真に子供の身になって行ないましょう親の恥だと思ってあせって直そうとするのは、できないのより悪い場合が多いものです。できるだけのことをしてみて、いけないところは入学してからありのままを見ていただいて、先生と協力して直していくようにしましょう。そういう親の素直な気持がきつと、あなたの子供さんを立派にしてくれます。

なお、それぞれの学校では、入学前に一度来ていただいて、こまかいお願いをすること思いますから、依頼があつたら必ずお出かけ下さい。

（市教育委員会学校教育課）

〝ねずみ退治〟を―いまのうちに

＝町ぐるみで効果百倍＝

ねずみは、食物や衣類、家具などを食べ荒らすばかりでなく、腸チブス、セキリなどの伝染病や、食中毒などの病源を運ぶので、どこでもきらわれます。

ねずみは、三月ごろから繁殖期が始まり、五、六月ごろがもつとも多くなります。この逆にいちばん少ないのは、一、二月ごろで、この時期にうまく退治してしまいましよう。

ねずみを退治するには、ねずみが生活する環境をなくし、薬剤やねずみ取り器を組み合せて使います。また隣り近所が協力して行なうことが大切です。

市の保険衛生課では、地区長さんから各家庭へねずみ退治の薬剤（クマリン剤…比較的人畜に害は少い）を配布することにしていますから、みんなが協力してねずみが繁殖期にいる前に退治してしまいましよう。

ねずみ退治の方法は、つぎのとおりです。

① ねずみの出入口をふさぐ。

② 食べ物は、必ず戸棚に入れ野菜も出し放しにせずフタのある入れ物にしまう。ねずみは、飢えに案外弱いので二、三日食べないと死んでしまう。

③ 巣を作らせない。お勝手のあげ板の下とか、調理台の下とかちよっと人目につかない所をよく掃除する。ねずみの習性として、物かげとか安心して食べられる場所がなくなると、警戒してよりつかなくなります。

④ ねずみ取りを置く場合は、掃除をせずに、ねずみの出入口の近くに五〇センチぐらい離して二方は壁につけ、一方には板かタルでかげをつくつてやる。こうすると、物かげなので、安心して（？）ねずみ取りにかかつてしまいます。

⑤ 毒だんごを使う時もあらためて掃除をせずに、物かげに置くほうが効果的です。また市から配布する薬剤は一定量を置き翌朝これを見廻つて食べただけ不足分を補充し、これを繰返して食べなくなるまで続けます。

⑥ 隣近所、または部落で共同して一斉にねずみ取り運動を行ないましよう。自分の家だけ退治したのでは生き残つたねずみが隣りへ引越して行くということもあるが、死なずに移動しただけでは、ますますふえてしまつことになります。

ねずみが、あまり身近にいるため「ああまたねずみか」ぐらいの感覚で放つておきがちですがこの寒い二月、おそくとも三月を利用して退治してしまいましようです。これらについては、そのつど農業委員会へ相談し、問題を解決されるようおすすめしていますが今回特に前記日程で県拓植課から小作主事が出張され、農地問題全般にわたり、親切に相談に応ずることになりました。農地問題でお困りの方は、気軽にご相談され解決の手がかりにして下さい。

（市農業委員会）

『火の始末』人に頼むなまかせるな

『火災0の年』めざして

＝備えあれば憂いなし＝

◎ 消す消防から防ぐ消防へ

『焼いて泣くより焼かない用心』

全市民1人1人の認識と協力を

◎ 無用のダイヤルに

119番は市役所（消防団本部）にある火事専用電話です

〃火事発見〃のときは、

ところ目標ハツキリと！

◎ 石油ストーブから火がでたら

火事になつてもあわてずに消火器のないときは、フトン、毛布などで包んで消しましよう

直接水をかけるのはキケンです

これだけは、ぜひ守ろう

＝交通事故なくすために＝

◎運転者の皆さんへ

◎ 規則で定められた速度で運転しましよう。

◎ 酒を呑んで運転するのはやめましよう。

◎ 免許をとらないで運転するのはやめましよう。

◎ 交さ点まがり角では必ず徐行しましよう。

◎ 脇見運転はやめましよう。

◎ 追越は安全なところでしましよう。

◎ 踏切は一たん停車して左右の安全をたしかめて通りましよう。

◎自転車に乗る人へ

◎ 夜間乗るときは必ず灯火をつけて下さい。

◎ 右折、左折の手信号をして下さい。

◎ 二人乗りはやめましよう。

◎ かさをさして乗ることは危険です。

◎ 手放し乗車はやめましよう。

◎ 大きな荷物を積まないようにしましよう。

◎ せまい道路から広い道路に入るときは安全をたしかめて進みましよう。

◎歩く人へ

◎ 道路の右側を通つて下さい。

◎ 道を横切るときは安全をたしかめてまつすぐに早く通りましよう。

◎ 車のすぐ後や前を横断することは危険です。

◎ 信号機のある道では青色のときに進みましよう。

◎ 交さ点では車に注意して急に飛び出さないようにしましよう。

（大洲警察署）

一日農地相談所開設

とき　三月四日午前十時から午後四時まで

ところ　市庁ホール

本市は、農業構造改善事業の指定を受け、農業関係の事情は著しい変革をあらわすものと考えられますが、農業経営の基盤である農地は、転用が増加し、又小作地の返還問題や相隣関係、相続贈与等の問題について複雑な事情があつてお困りの方があることと思います。

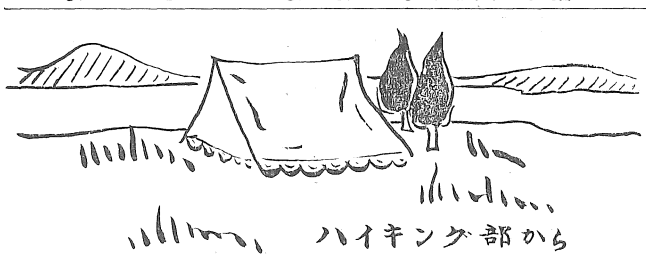
かめてまつすぐに早く通りましよう。

◎ 車のすぐ後や前を横断することは危険です。

◎ 信号機のある道では青色のときに進みましよう。

◎ 交さ点では車に注意して急に飛び出さないようにしましよう。

（大洲警察署）



ハイキング部から

大洲体協ハイキング部は、市民の保健、融和のために結成されたもので、現在のところ約六〇名の部員をもつています。部は一部の市民のハイキング部ではなく、〃全市民のもの〃だということです月例行事は、地域代表者（部の）を通じ連絡しておりますが、もしその日に差支えができたときは、次の計画に奮つて参加されるよう係ではお待ちしています。詳しいことは大洲体協あてお問合せ下さい。なお、今後さしあたりの計画は次のようになつています。お誘いをかねお知らせします。

二月例会　大川嶺スキー練習

三月例会　壷神山ハイキング

四月例会　定期総会

五月以降の例会については、四月の定期総会で決定することになつています。

父の日の作文から

おとうさん、ありがとう

大洲小五年　片岡　滋

〃父の日〃とはあまり聞きなれない言葉かもわからない。しかし、もう行事をはじめられてから五年にもなるという。この日は「日頃のおとうさんの労苦に感謝するとともに、おとうさんにも子供のしつけや家庭全般について、みつめ直してもらい考え直してもらう」という趣旨で毎年十二月二十五日から一月十日までの約二週間を父親週間として行なわれているもので、特に一月十日を〃父の日〃とし、これにちなんだ諸行事が行なわれている。ここに紹介する一編の作品もその一つである。

ぼくの父は、三十九才で、しらががたくさんはえています。

しよく業は米穀業です。

おとうさんのつとめているところは、公休日は、一ケ月に二日しかありません。おとうさんは、朝の八時ごろから、夕方の六時ごろまで働きどうしです。昼は、兄のお飲む時は、とてもつれしそうですなど楽しく食事をします。お酒をかずを作り、休むひまはないくらいです。夜は、早く帰つて、みんなが集まつてお酒をふりかけるとつないだりします。ぼくたちが、ごはんをやらないと、すぐごはんをやります。動物は、人の心を一番よく知つていて、かわいいと言つています。父が、仕事から帰ると、とびついたりします。また父は、昔から、消防団にはいつています。父の二分団の中で一番年よりだそうです。サイレンがなるとすぐはやく、かけつけます。

また父は、ぼくたちの事を心配しています。仕事から帰つて、ぼくたちがいないと、病気じやなかろうかと心配します。ぼくが小さい時、こけて頭をうつた時父がすぐお医者へ連れていつたと言つことをいつも話してくれます。

ぼくは、よく兄とけんかをするある日の事、けんかの最中に、父が帰つて来て、さんざんにしかられた。一応話し合いはついたが、父に、習字で「けんかはしません仲良くします」と書くように言われ、ぼくたち二人は、二階で一生けんめいに字をかいた。学校へ行く洋服に父はぬいつけた。あす必ずこの洋服を着いて行くように言われた。ぼくたち二人はこまつた次の朝、ぼくたちは、ちがう服を着た。後で、母が、ガラスに張りつけた。今でも、張つてあるガラスを見ると、あの時のことを思い出す。けんかをするたびに、いけないなあと思う。

父は、細かいことによく気がつく。苦労をするからしらがが多いのだと言つている。

早く、おとうさんを楽にさしてあげたい。

おとうさんありがとう、いつまでも元気で働いてください。

広報のしおり

◎青い物の少ないこの月は、安くてビタミンCの多いもやしをたくさん使いましよう。

煮たつたお湯に一分ぐらいつけてから引き上げ、切りゴマをふり甘めの三杯酢にすると変つた風味があります。このほか、みそしるや、すき焼なべに入れたり、中華風のいためものにすると、あたたかくておいしいお料理ができます

◎空気がかわいているので万一火を出すと、大火事になつてしまいます。

火災の原因のうち、一番多いのが、なんとたばこの火の不始末なのだそうです。たばこは、だれでも気軽に吸いますし、火元が小さいので、火事とのつながりまでは考えつかずに、そのへんにポンと捨てられることが多いため思われます。充分気をつけたいものです。

▽消防団幹部異動

大川分団長（新任）　山本朝一

三善分団長（新任）　深部包久

『火の始末』人に頼むなまかせるな

定資産税（第四期）の納期は、二月二十八日です。